

令和6年度

生比奈小学校

# 鼓動

校長室通信

NO.5

## ゲストティーチャー

初夏の時期を迎え、各学年の学習も活発になってきました。いくつか紹介します。

5月23日は、1・2年生がサツマイモの苗植えを行いました。今年度は、勝浦校の先生2名と生徒さん6名が来て指導をしてくださいました。この日のために勝浦校の先生は、休日に学校に来て畑を耕し、マルチシートを掛けてくださっていました。本当に感謝です。イモ植えでは、それぞれの子が3本ぐらいの苗を植えていきました。これから、水やりや草抜きなどのお世話を頑張り、秋にはたくさんのサツマイモが収穫できると思います。

3年生では、社会科のまちの様子を調べる学習から発展して、同じく23日に、みかんの木を校庭に植えました。中角の花岡さんが植え方の指導や今後のお世話などについて教えてくださいました。前日22日には、花岡さんのみかん畑にも行って、小さな実をつけているみかんの木の様子を観察しています。花岡さんには、これからも、時期を見て見学させていただく予定です。よろしくお願いいたします。

4年生は、24日に徳島県環境管理課から3名の方に来ていただき、勝浦川の水生生物を調べに行きました。星谷運動公園前の浅い川に入って石をはがし、石の裏についている昆虫のよう虫などから川の様子を調べました。川に入ると水は冷たく、石がぬるぬるしてとても歩きにくいです。子どもたちは恐る恐る歩いて、水生生物のいそうな石を網に入れていました。黒くて細長いトビケラの幼虫を中心にヒラタカゲロウやヘビトンボ、ヒラタドロムシなどがたくさん見つかりました。勝浦川はきれいな水に分類されそうです。講師先生の話がとてもおもしろかったです。

5年生では、バケツ稲作りに挑戦しており、今後、地域の人と田植えを予定しています。6年生では高齢者施設への訪問を予定しています。学校を飛び出し、いろいろな場所で様々な学んでほしいです。

